

ガスコンロ等による火災を防ぐために

平成23年中に荒川消防署管内のガスコンロ等による火災は9件発生しており、当署の火災原因第2位です。調理中の油を加熱したまま放置したため出火した事例や、お湯をかけたまま長時間放置し火災に至っている事例があります。

気をつけよう！ つい…うっかり…鍋の空焚き・かけ忘れ

《火災を防ぐポイント》

- 1 ちょっとでも火のそばを離れるときは、必ず火を消すこと
- 2 ガスコンロ等の近くに燃えやすいものを置かないこと
- 3 こまめに掃除をし、油かすなどを取り除くこと



さらに

ガスコンロの安全対策を！！安心センサー付きのガスコンロを使用しましょう。

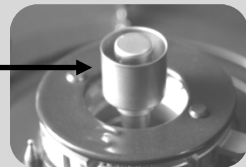
火を使っている時は、その場から離れないことが大切ですが、万一に備え、加熱防止装置や立ち消え安全装置といった安心センサー付きのガスコンロを使用しましょう。

《安心センサーとは？》

- 1 調理湯（天ぷら油）加熱防止装置

センサーが鍋底の温度を感知し約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。

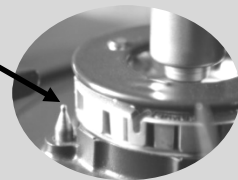
加熱防止装置



- 2 立ち消え安全装置

煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えた時自動的にガスを止めます。

立ち消え安全装置



- 3 コンロ消し忘れ消火機能・グリル消し忘れ消火機能

消し忘れても、点火後一定時間が経過した時点で自動消火します。

問合せ先

荒川消防署 03(3806)0119

音無川出張所 03(3891)0119

南千住出張所 03(3805)0119

汐入出張所 03(3807)0119

日暮里出張所 03(3801)0119